

# 次期科学技術基本計画に向けた 検討状況等について

令和2年5月8日

内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)

# 強靱な経済構造の構築と経済成長に向けて

## 【現状認識】

- 新型コロナウイルス感染症は、わが国をはじめ世界の経済活動や社会に多大なる影響を与え、変革を迫っている
- この経済活動の急激な収縮や、災害リスク・人口減少などのわが国が抱える様々な課題を乗り越えるためには、**科学技術・イノベーションが不可欠**

## 【投資を呼び込むべき施策】

### 1. 新型コロナウイルス感染症等災害対応能力の強化

- ・ 感染症対応能力の強化  
感染症の治療法・ワクチン開発、機器・システム開発等の一層の加速
- ・ 災害にレジリエントな社会システムの構築  
防災・防疫体制の強化及び地方自治体との連携（SIP4Dの活用等）  
防災をはじめ様々な分野のデータと連携したレジリエントなスマートシティの構築

### 2. デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

- ・ 教育、医療、農業、インフラ・物流、行政サービス等のDX  
GIGAスクール、医療分野のデータ利活用基盤の構築、スマート農業、公共事業のデジタル化・リモート化等
- ・ DXに必要な環境の整備  
5G等の情報通信ネットワークの整備、サイバーセキュリティ対策等

### 3. イノベーション・エコシステムの強化

- ・ オープンイノベーションの強化  
収縮が懸念される産学連携の維持・強化（企業の需要を喚起する先端的な研究開発、研究環境の整備）  
STI for SDGs の推進など、国際研究協力におけるイニシアティブの強化
- ・ 重要技術分野（AI、バイオ、量子技術、環境・エネルギー等）における研究開発への重点投資
- ・ スタートアップ支援の強化  
急激な資金規模縮小が見込まれる創業等の資金支援、スタートアップによる医療・安全・安心関連のイノベーションの促進（日本版SBIR制度による研究開発・社会実装の強化等）